

中央保育所給食 民間委託に！

■児童福祉施設費

409万円

養面で質の確保のできる業者をこれから選定する。

職員の退職を機に、中央保育所の給食を民間委託にするため、スチームコンベクションを購入するもの。また、全4保育所においてご飯の提供を行ない完全給食とするため炊飯器を購入するもの。

Q 宮地 葉子議員

民間委託にしなければならぬ理由は何か。

A 藤本 教育次長

職員の退職不補充を労使の間で決めていた。業務の合理化を含めて、中央保育所から進め、順次町内保育所の調理の民間委託を進める。

Q 山本 久夫議員

この件は議会への説明がなかったが、行政機構が変わる、特に直営から民営に代わる時は議会にも、説明をするべきではないか。

A 松本 町長

今後、このような大きな機構改革の場合は、調整がついた段階で、できる限り早く議会にも報告するように努める。

■佐賀地区工業用地整備事業概略調査委託
363万円

企業や工場等の移転、誘致に関する土地の立地条件等を事前に調査するもので、佐賀地区の上分、坂折、馬地、横浜、大和田を予定している。県の2分の1補助を活用するもの。

Q 池内 弘道議員

調査の場所や規模、移転や誘致の計画があるのか。

A 松本 町長

具体的にどの場所にどの企業が、と決まっている段階ではない。仕事のできる産業の場、大規模災害に備えた産業の場として、佐賀地域の将来のまちづくりのあるべき姿をこれから描いていかなければならない。そのための基礎的な調査となるもの。

■農業用施設災害復旧費
8780万円

台風14号関係では、農地21件、農道・河川20件、そのほか国営やモウチ団地調整池浚渫工事で土砂を撤去するもの。

■公共土木施設災害復旧費
5257万円

台風14号関係では、道路2件、河川8件が対象で、大方8件、佐賀4件となっている。

A 藤本 教育次長
9月に、中央保育所の保護者の役員に説明。ほかの保護者には、文書による周知をした。保護者からは、特に不安の声はなかった。
給食の安全、衛生、栄



中央保育所の給食時間の様子（令和4年1月）



町道橘川馬荷線の道路災害



藤縄地区の河川災害